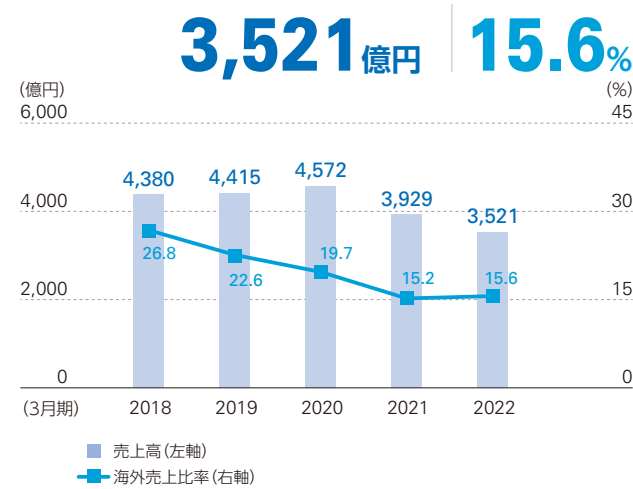


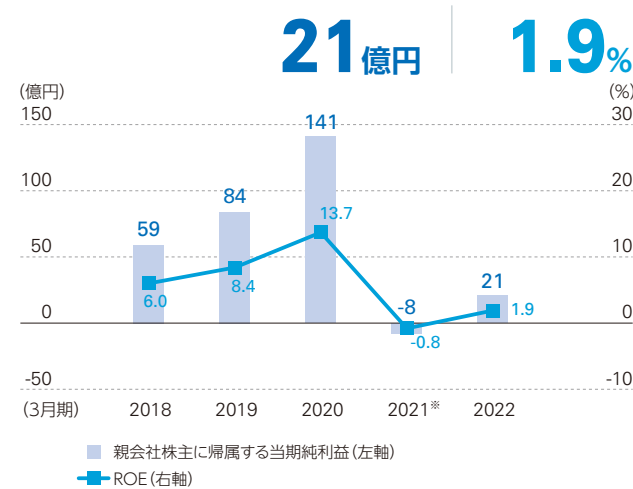
財務・非財務ハイライト

財務ハイライト

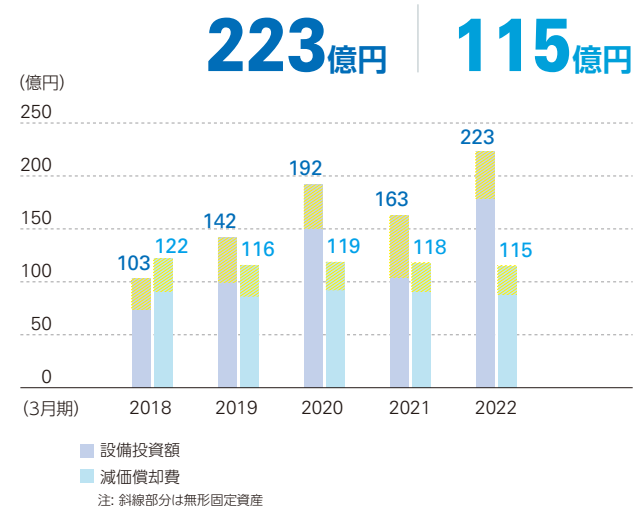
売上高および海外売上比率



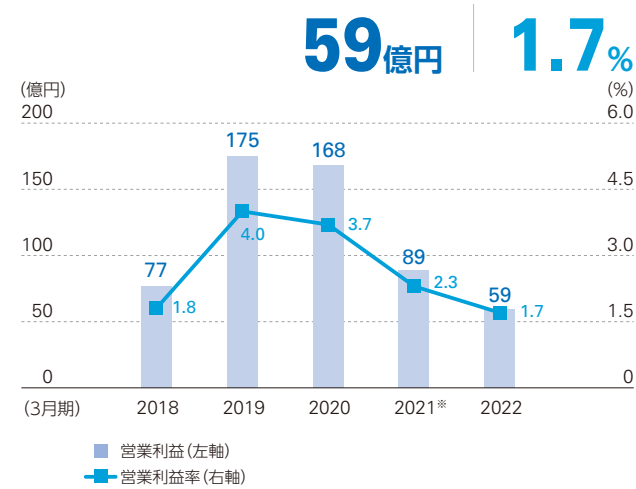
親会社株主に帰属する当期純利益およびROE



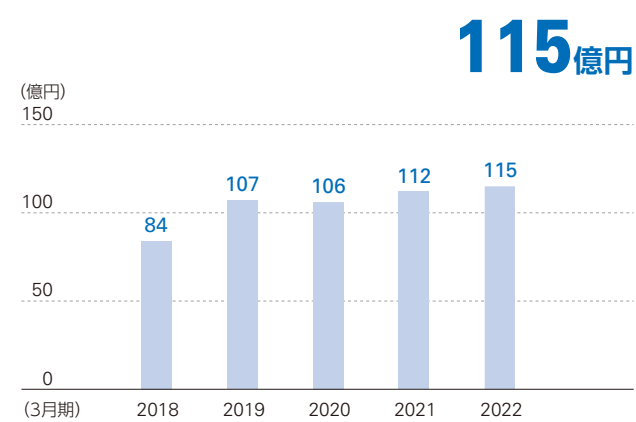
設備投資額および減価償却費



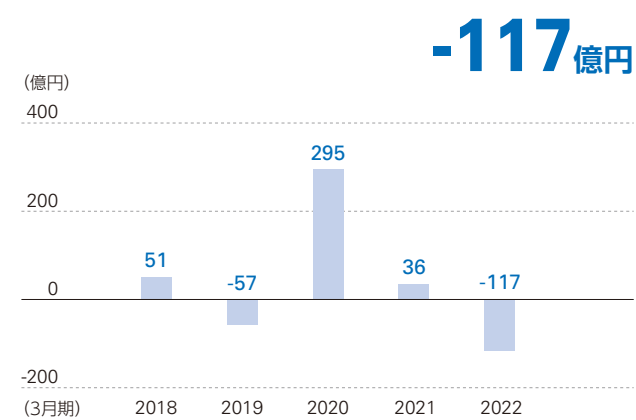
営業利益および営業利益率



研究開発費



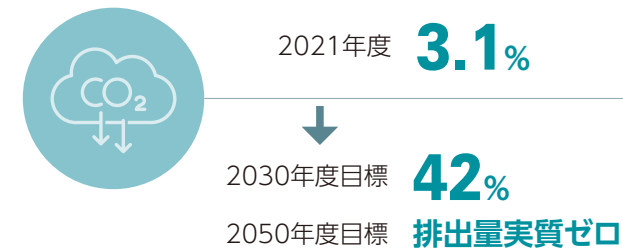
フリー・キャッシュ・フロー



*2022年3月期より、IFRS適用している在外子会社において、SaaS(ソフトウェア・アズ・ア・サービス)の会計処理を変更したことにより、2021年3月期は当該変更を反映した通及修正後の数値としています。

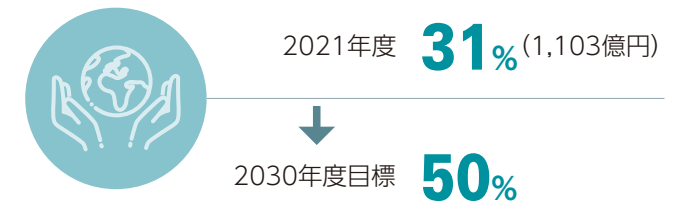
非財務ハイライト

E 拠点からのCO₂削減率(2020年度比)



「OKI環境ビジョン2030/2050」における2030年度目標を、SBT(パリ協定と科学的に整合する温室効果ガス削減目標)に準拠した内容に改定しました。

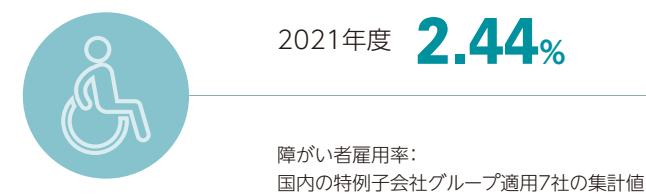
E 環境貢献売上高比率



気候変動への対応を含む環境貢献商品の創出・拡大を目指し、環境貢献の定義を改めて策定することで、本業を通じた環境問題への取り組みを強化しています。

▶P41-44 環境への対応

S 障がい者雇用率



障がいのある社員がさまざまな職場で活躍できるよう、採用時や就労におけるサポート、育成体制の整備などの取り組みを進めていきます。

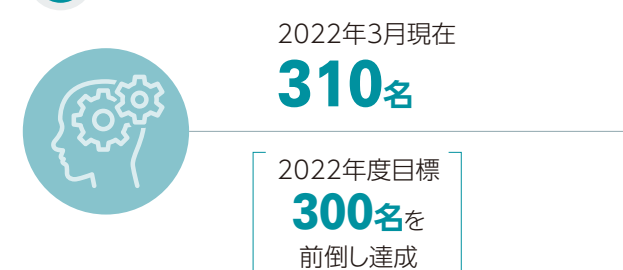
S 女性管理職比率



女性が自ら成長を求め、最大限の能力発揮ができる働き方で成長し、キャリアを形成できるよう、研修や職場での育成に取り組んでいます。

▶P37-40 人材マネジメント

S 実践力のあるAI技術者



OKIの注力技術「AIエッジ」の強化に向け、職種とレベルに応じた教育と実践による、AI技術者の育成体制を整備しています。最上位となる「実践力のあるAI技術者」の数は、2022年3月時点で、2022年度目標としていた300名を前倒しで達成しています。

▶P25-26 技術戦略

S イノベーション基礎研修受講者数



全員参加型のイノベーションを実現するため、全職種へのイノベーション研修による人材育成と、イノベーション・マネジメントシステムの構築を推進しています。2021年度の基礎研修受講者数は、2022年度目標としていた6,000名を前倒しで達成しました。ビジネスアイデアコンテスト「Yume Proチャレンジ」の応募件数にもその成果が表れています。

▶P19-20 イノベーション・マネジメントシステム